

# お お す ば ん じ ん 大洲・番神めぐりコース

大洲地区は、歌人・与謝野晶子が「たらひ舟荒海もこゆうたがはず番神堂の灯（ほ）かけ頼めば」と詠んだ歌碑があるように、浪曲「佐渡情話」の中の「お光」が、たらひ舟に乗って通って来たという番神岬ばんじんみさきがあるとところす。また、その岬は、日蓮聖人が流罪で渡っていた佐渡から赦免されて帰る途中、海で嵐に遭って流れ着いたところでもあります。



番神堂ばんじんどうでは、毎年除夜の鐘が鳴り響きますが、大久保には、鎌倉ぼんしょうの時代から全国各地の梵鐘を造り続けてきた歴史があります。その技術は伝承され、全国的に名だたる幾多ちゅうきんの鑄金工芸家が現在も活躍しています。



春は桜の赤坂山公園、秋は紅葉の松雲山荘しょううんさんそうと、大勢の人々が訪れる名所もあります。四季折々の風光に恵まれ、歴史と伝統のある文化のまちを散策してみませんか？

- 時期 / 通年（※ガイド研修やイベント協力等のためガイドを承諾できない日もございます。ご了承ください。）
- 料金 / **無料**（※途中で昼食をはさむ場合には、ガイドの分の負担をお願いいたします。）
- 人数 / 2名様からご案内いたします。
- 行程 / **大洲コース**

## ①勝之助が歩いた道 — 歴史社寺 —

大久保は江戸から明治時代初期にかけて、柏崎地域の政治の中心でした。

「柏崎日記」わたなべかつのすけを書いた渡部勝之助が当時歩いたであろう道をたどります。

赤坂山公園第4駐車場しょうがんじ とよす→勝願寺しょうがんじ→豊洲神社とよす→柏の大樹跡こんびらぐう こくぞうじ→金比羅宮・虚空蔵寺  
→柏崎陣屋跡さいこうじ・柏崎県庁跡ごくらくじ→西光寺→極楽寺→赤坂山公園第4駐車場  
[歩く距離：約3km 所要時間：約1.5～2時間]

## ②産業夜明けの道 — 産業 —

大洲の地から柏崎市を代表するまでに発展した産業や人物を見ていきましょう。

赤坂山公園第4駐車場ようぎょうあと はらたくさい とくさい→大久保窯業跡→原琢斎・得斉生地跡→  
五十嵐記念館→雨水ポンプ場はらそうえもん→原惣右エ門工房→赤坂山公園第4駐車場  
[歩く距離：約3km 所要時間：約1.5～2時間]

ばんじん  
番神コース

日蓮も見た絶景の道

番神は、鎌倉時代中期に日蓮宗を開いた僧侶 にちれんしょうにん 日蓮聖人が流れ着き、多くの影響を与えた街です。潮の香りを感じながら、日蓮が見たであろう絶景を楽しみましょう。

夕日の森公園駐車場→戦没者慰霊碑→すわ諏訪神社（番神）→ばんじんだう番神堂→  
波切り不動尊→（健脚向け：みついし三ツ石海岸跡）→えんのうじ閻王寺跡→しもじゅくむらどうろひょう下宿村道路標→  
びしゃもんでんどう毘沙門天堂→地蔵堂→夕日の森公園駐車場

[歩く距離：約2 km 所要時間：約1～1.5時間]



お問い合わせ・お申込み（※約1週間前までに要予約）  
大洲コミュニティセンター  
TEL・FAX 0257-24-4787

ぜひ観光ガイドとともに  
訪れてみませんか？

▲まち歩きガイドマップ